

ありがたい気持ちをカタチに

コミュニケーションマークがグッドデザイン賞を受賞

町のコミュニケーションマークが、2021年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞しました。

「復興のPRではなく感謝の気持ちをデザイン」、「作成した熊本大学ましきラボと自治体、そして何より町民の思いが重なった、多くの支援者との新たな関係性を紡ぐデザイン」である点が高く評価されての受賞となりました。

町では現在、各種グッズや封筒などでこのマークを活用し、全国に「ありがとう」を発信しています。



上益城郡5町、民間企業2社の代表と立会人の蒲島郁夫県知事 かばしまいくお

ごみ処理施設整備 民間交えた協議へ

ごみ処理施設整備に関する協議を始める覚書を締結

上益城郡5町は10月1日、大栄環境株式会社(大阪府)、石坂グループ(熊本市)の2社と、ごみ処理施設整備に関する協議を始める覚書を交わしました。

5町はこれまで、老朽化が進んでいる管内3カ所のごみ処理施設と2カ所のし尿処理施設の集約・更新について、共同での建設を計画し用地取得を進めてきました。

覚書では、地元の意見を踏まえてごみの搬入方法や環境に配慮した整備・運営、地域の雇用などを協議することを確認。協議が整えば基本協定を締結する予定です。



普段から手紙を書いている緒方さん

百歳おめでとうございます

市ノ後団地の緒方ヤスさん

緒方ヤスさん(大正10年9月10日生)が100歳の誕生日を迎え、百歳表彰を受けました。

花を眺めることや、テレビで大相撲を観戦することが楽しみだという緒方さん。現在は施設に入所していますが、花や相撲の面白さについて緒方さんが書いたメモをご家族がまとめ、渡してくれました。

長寿の秘訣については、「手紙を書いたり、クロスワードパズルのマスを埋めるため、ヒントを基に一生懸命考えて頑張っています」と教えてくれました。

Pickup Plus+
今月のプラス



木山神宮で10月17日、熊本地震での倒壊から再建した鳥居の除幕式が行われました。神事が執り行われた後、参列した氏子や地元区長たちが通り初めして完成を祝いました。なお、基礎は耐震構造となっており、「木山神宮」と記された額は倒壊時のものが再利用されています。